

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株））

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	都市型ホテル（従業員）	・予約件数は、やや良くなっている。
		その他サービス〔語学学校〕（経営者）	・最大手の同業者が倒産したため、今後は受講者が増加する。
		住宅販売会社（従業員）	・増改築への関心が高まってきており、今後はやや良くなる。
	変わらない	商店街（代表者）	・建築確認申請の遅れの影響が、しばらくは続く。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	・現在は食品偽装問題で混乱しているが、まもなく落ち着く。
		一般小売店〔自然食品〕（経営者）	・当店の客層は食料品を切り詰めることが少ないため、安全な食品を提供して信頼される限り急激な変化はない。
		スーパー（店員）	・近隣のスーパーの閉店により、今は客が流れてきている。しかし、跡地に何が建つかによって、明日は我が身にならないとも限らない。
		コンビニ（エリア担当）	・客の節約傾向は今後も継続する。
		乗用車販売店（経営者）	・3月までは、販売台数は堅調に推移する。
		乗用車販売店（従業員）	・決算月に向かうが、増販を見込める要素は特にない。前年の販売台数を維持するのも難しい。ガソリン価格の高騰の影響で、小型車への台替えは増えても、ミニバン、セダン等の販売は確実に減少し、利益の向上は一層困難になる。
		乗用車販売店（従業員）	・これまで、苦しみながらも新車台数、工場入庫台数を増やす努力をしてきており、今後も現状は維持できる。
		乗用車販売店（総務担当）	・米国のサブプライムローン問題、原油高等のマイナス要素はあるが、企業、消費者はこれまでも慎重な姿勢を続けてきており、今後も大きな変化はない。
		一般レストラン（スタッフ）	・現在の諸物価高騰が収まらない限り、厳しい状況は変わらない。
		ゴルフ場（経営者）	・1～3月の予約件数は、前年同月を上回っている。ただし、単価を下げたことが主な要因である。
		ゴルフ場（企画担当）	・予約件数は、2か月先まで前年同月を上回っている。ただし、これまでのマイナスをカバーするほどではない。
	やや悪くなる	商店街（代表者）	・デジタルテレビなどの価格は下がる一方であり、今後この傾向は続く。加えて、量販店で購入されたデジタル家電の配線といった仕事も増えるため、利益率は悪くなる。
		商店街（代表者）	・販売量、客単価共に低下する中、現在は来客数は横ばいを維持しているが、商店街の人通りは昨年より減っており、今後は来客数も減少する兆しがある。
		商店街（代表者）	・ガソリン価格は低下する兆しがなく、人民元も上がり続ける。可処分所得が減る分、景気は悪くなる。
		一般小売店〔結納品〕（経営者）	・原油高は今後も続き、商品の購買は差し控えられる。
		一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・今後も諸物価が上がるため、使えるお金がますます少なくなり、贈答品の購入は後回しになる。
一般小売店〔酒類〕（経営者）		・ビール、酒、ワイン等の値上がり、既に決まっている。また、アルコール飲料の消費量も減少傾向にある。	
一般小売店〔酒類〕（経営者）		・今後も原油高と諸物価の高騰は続き、財布のひもは確実に固くなる。	
百貨店（企画担当）		・これまで比較的好調であったギフト関連の商売まで不振になりつつあり、客の消費意欲は低下している。ここ数年間はなかった傾向であり、厳しい状態はしばらく継続する。	
百貨店（販売担当）		・諸物価の高騰に伴い、し好み、装飾品の買い控えが顕著になる。	
スーパー（経営者）		・年末でさえ、このように厳しい状況であるため、春先も難しい。	
スーパー（店長）		・食品の一斉値上げ、ガソリン、灯油価格の高騰などにより、購買行動は一層慎重になる。特売比率が高まるため、利益が圧迫される。	
スーパー（店長）		・ガソリン価格の高騰や商品値上げは今後も続き、消費は一層鈍ってくる。	
コンビニ（経営者）		・同業者や得意先の零細企業の間では、今の仕事はいつまで持つか、やめて何をしようかという話題ばかりであり、先行きは本当に厳しい。	

	コンビニ（エリア担当）	・原材料価格の高騰に伴う諸物価の値上がりの影響で、客の購買意欲は減退する。	
	コンビニ（エリア担当）	・競合店が出店してくる。また、新しい道路の開通に伴い、客の流れが変わって、来客数は減少する。	
	コンビニ（店長）	・燃料の高騰により経費が増加しているが、今後も価格転嫁できない。値上げ商品の買い控えも広がる。	
	コンビニ（店長）	・中国産ピーナツなど、中国産商品が売れない。今後もしばらくこのような状態が続く。	
	衣料品専門店（企画担当）	・需要を喚起できるトレンド商品の不在に加えて、天候や物価上昇に対する懸念もあり、今後も衣料支出は圧迫される。	
	家電量販店（店員）	・ボーナスが出ても売行きが良くないことから判断すると、厳しい状況はしばらく続く。	
	一般レストラン（経営者）	・仕入れのビール、リキュール等が値上がりしたが、3月にはまた値上がりが見込まれている。今後も厳しい状況である。	
	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・今後、原材料価格の値上げが本格化する。コスト削減では対応しきれないため、影響が出てくる。	
	観光型ホテル（経営者）	・2、3か月先の会食関係の予約状況は、前年同月比で昼食、夕食がそれぞれ55%、90%である。	
	旅行代理店（従業員）	・今後は色々な値上がりが続くため、財布のひもはかなり固くなる。	
	タクシー運転手	・原油高が続くことに加えて、ビール、食料品も値上げされるため、タクシーの利用も減少する。	
	理美容室（経営者）	・ガソリン、燃料価格の高騰は今後も続くため、景気は良くならない。	
	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・原油価格の高騰に伴い、レンタル製品の価格が値上がりしているが、介護保険制度により価格転嫁は不可能である。	
	住宅販売会社（従業員）	・建築確認申請の審査遅れは今後も続くため、費用の増加は避けられない。	
	住宅販売会社（企画担当）	・最近現金を持っておきたいという人が多く、なかなか契約に至らない。しばらく厳しい状況が続く。	
悪くなる	商店街（代表者）	・食品を始め諸物価が次々と値上がりしており、消費者は生活に追われている。今後もこの状況が続くため、良くなる材料は全くない。	
	百貨店（外商担当）	・外商で中小企業の客を回っていると、非常に弱っている。そのため、お金の使い方もシビアになっている。今後も厳しい状況が続く。	
	コンビニ（商品開発担当）	・ガソリンや食品の価格高騰によって、消費者は慎重になっている。コンビニでは元々定価販売のため、現時点では急激な落ち込みは見られないが、今後影響は出てくる。良くなる兆しは全くない。	
	一般レストラン（経営者）	・ガソリンを始め諸物価が値上げされるため、財布のひもはますます固くなる。	
	美容室（経営者）	・新しい美容院がこの2年間で2店増え、また1店舗増えるため、客がそちらに流れる。	
企業動向関連	良くなる	-	
	やや良くなる	輸送用機械器具製造業（統括）	・主力取引先からの受注量は、今後も順調に増加する。
	変わらない	化学工業（総務担当）	・IT関係の需要は増加基調であるが、原材料価格の上昇が今後も続く。
		窯業・土石製品製造業（社員）	・原材料価格が上昇しても、販売価格に転嫁していない。取引先からは評価されているが、利益は今後も確実に圧迫される。
		一般機械器具製造業（販売担当）	・引き合い件数は増加しているが、価格競争が激しいことに加えて、運賃や原材料費などの値上がりもある。利益を上げることが容易ではない状況が、今後も続く。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・原油価格の高騰に伴い、発電機関からの継続的な受注は、激減している。来期以降には、その他の製品受注にも、除々に影響が出てくる。
		電気機械器具製造業（経営者）	・自動車製造業、工作機械製造業の好調に支えられ、減速することはない。
		不動産業（経営者）	・建築確認申請の審査遅れのため、現在は低迷しているが、状況が改善されれば元に戻る。
		新聞販売店〔広告〕（店主）	・折込広告の微減が続いており、今後もこの状況が続く。
	やや悪くなる	食料品製造業（企画担当）	・原油高に伴い動燃費、包材、原材料の価格が上昇しているが、販売価格への転嫁は認められない。値上げをした商品は、販売量が減少している。今後も状況は変わらない。

		<p>パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）</p> <p>化学工業（企画担当）</p> <p>化学工業（人事担当）</p> <p>金属製品製造業（従業員）</p> <p>電気機械器具製造業（経営者）</p> <p>輸送用機械器具製造業（総務経理担当）</p> <p>輸送業（経営者）</p> <p>輸送業（従業員）</p> <p>輸送業（エリア担当）</p> <p>輸送業（エリア担当）</p> <p>会計事務所（社会保険労務士）</p>	<p>・2、3か月先は、現在より受注量、販売量とも3～5%減少する見込みである。</p> <p>・原油高の影響が、今後は至る所に波及し始める。</p> <p>・米国のサブプライム問題の影響が、しばらくは継続する。</p> <p>・建築確認申請の審査遅れの影響は、今後も半年ほどは続く。</p> <p>・4月には素材などの値上げが通知されている。今後は、受注量、販売量共に減少する。</p> <p>・原材料価格が上昇しても価格転嫁が進まないため、今後も厳しい状況が続く。</p> <p>・建築確認申請の審査遅れに伴い、大型建造物の着工が遅れており、建築資材への影響は今後更に深刻化する。</p> <p>・原油価格の高止まりが続くと、物流業界は深刻な不況に陥りかねない。</p> <p>・主力である製造業の物流の勢いが、なくなりつつある。</p> <p>・トラックの燃料価格が高止まりしていることに加えて、タイヤ、シート、車両のすべてが値上がりしている。それでも客先は、燃料の値上がり分しか値上げさせてくれない。運賃に換算すると1～2%の値上げであり、今後も厳しい状況が続く。</p> <p>・売上、利益共に減少傾向の顧問先がほとんどである。ガソリン価格の高騰の影響は、今後も厳しさを増す。</p>
	悪くなる	<p>窯業・土石製品製造業（経営者）</p> <p>金属製品製造業（経営者）</p>	<p>・8～10月の3か月間の住宅着工件数は、建築確認申請の改正に伴う影響により、前期比32.3%減となっている。その影響で、タイル、食器、衛生陶器等の住宅関連製品は、引き続き大幅な減産を余儀なくされる。</p> <p>・建築確認申請の審査遅れの影響が、今後大きく出てくる。</p>
雇用関連	良くなる やや良くなる 変わらない	-	-
		<p>人材派遣会社（社員）</p> <p>新聞社〔求人広告〕（営業担当）</p> <p>職業安定所（所長）</p>	<p>・派遣求人数は、今後も微増が見込まれる。ただし、企業の実需に沿った人材はなかなか集まらないため、人材不足が続く。</p> <p>・新卒求人数は減少していない。輸出関連、特に自動車製造業の技術者募集が増加している。ただし、中途採用の求人募集とパート募集に陰りが見られる。全体的には、横ばいが続く。</p> <p>・全体的には、恒常的な人手不足が続く。中小企業も多忙であるが、原油、原材料等の価格高騰によって収益増加にはつながらず、今後も回復は難しい。</p>
	やや悪くなる	<p>人材派遣会社（社員）</p> <p>アウトソーシング企業（エリア担当）</p> <p>求人情報誌製作会社（企画担当）</p> <p>職業安定所（職員）</p> <p>職業安定所（職員）</p> <p>民間職業紹介機関（職員）</p>	<p>・今後も人材不足が続く。</p> <p>・製造業の求人は、これまでは横ばいか微減にとどまっていたが、現在では減少傾向がかなり顕著になっている。しかし、自動車製造業の一部で好調を維持するため、今後も大きな変化には至らない。</p> <p>・正社員採用は計画期間が長く、顕著な変化は表れない。しかしアルバイトの求人、採用数は、今後は減少する。</p> <p>・求人意欲は減退しており、新規求人数は前年同月比マイナスが続く。</p> <p>・原油価格が高騰しているため、企業は求人を控える。</p> <p>・求人数は全体的に落ち着き始めており、倒産件数も増加しつつある。当地域はまだまだ堅調であるが、そう長くは続かない。</p>
	悪くなる	<p>新聞社〔求人広告〕（営業担当）</p>	<p>・新規建築着工数の減少に伴い、関連事業での求人数が減少を続けている。この傾向はしばらく継続する。</p>